

そうだ

甲子園、行こう。



前回の甲子園行きからさほどの日を待たずに、Cacco憧れの甲子園球場に再び出かけた。阪神一巨人クライマックスシリーズ・チケットをCaccoが根性で獲得。しかも一日目二日目両日！うさおの体力は大丈夫か？



もしかして第三戦もあるかもしれない。そしたらそれも観戦したい。でもきっと阪神が二連勝してすんなり終わる！と今思えばこの頃は意気盛んだったっけ・・

第一日目 2010・10・16 (土)



生まれて初めての甲子園！～駅のホームから阪神の選手がいっぱい！



うさおはまるで山下清のようだ。痩せなきゃ脚も長く見えない。ずんぐり君である。

野球選手はそこいくとスマートさんだ。流石だね。「うっ、うっ、うさおは野球の位で言うとサードなんだな！」と意味不明なことを言いながら、さり気無く不器用な新井選手の脇に立った。





改札に降り立ち勿論王道に行く。立派な阪神グッズのビルがあり、マニア向けの差し掛け屋ありで、まるで縁日のよう。今日は殊の外の大賑わい。



巨人相手のクライマックスシリーズ！至極当然の話。さて試合開始までにはまだまだ時間がある。それではまず——「辰ちゃん」に行こう！！

「辰ちゃん」のお店って？元広島達の川のお店か？それとも梅宮辰夫の漬物のお店なのか？



何れもプー、外れです。ここは知る人ぞ知る阪神ファン御用達のお好み焼き屋さんなのだ。ここには応援団の幹部の面々と、虎おばさんとして有名な「純虎（じゅんこ）さん」が来ると言うのだ。中に入るともうすでに幹部の方々がビール片手に意気軒昂な様子であった。空いている席の前には幹部中の幹部らしきおじさんがいた。その幹部のおじさんは「純虎」と張られた年間チケットを見せ、預かっているんだと自慢気でした。Caccoは親しげに話し掛ける、いつものCaccoと違う？横浜から来ました、阪神のファンです、鳥谷、兄貴（金本）の大ファンです、ここに来ると純虎さんに会えるかと思ってとワンオクターブ高い声で捲くし立てると、関西のおばちゃんに慣れているはずの面々もあっけにとられたように「う～ん」と頷いておりました。



地元の阪神愛に溢れてるおっちゃんたち大好き♥わたしもライト外野席年間シートを手に入れてジモティとなって阪神漬けで暮らしたい。ワンオクターブあげっぱなしでさ。



純虎さんの出待ちをする面々

おっちゃん達と違和感のないCacco



いよいよ登場純虎さん！ちゃんとポーズをとってくれる！！うれしい！



↓おっちゃん達が見せてくれた、広島からはるばる純虎さんを訪ねてきた鯉マンとのツーショット写真。





さて辰ちゃん(ちんちゃん)で特製お好み焼きを食べて(ちょーでかかった)、意気揚々とスタジアムに向かいました。

途中の高速道路の下は運動会場さながらで、父兄と子供の昼食会の様相を示し団らんの場になっていました。



←こんなもの



こんなもの→
あちこちでひっかかってなかなかスタジアムに入れません(汗)もちろん父親の名前入りレンガもばっちり見えました。お父さんも一緒に応援しようね。



いよいよ球場の中へ一歩。入口通路から少しだけ覗いていた空が全角度に広がる。広い広い広っい。今までテレビで観ていた景色が目前にある。トラッキーがいる。ラッキーちゃんもいる♡330度は阪神ファン。ウオオオという大歓声、ヤジ、応援歌、美味いビール、夢見ているようにきれいな7回の風船飛ばし。好きな気持ちがますます興奮を盛り上げるんだなあ。



←ただの阪神ファンと化したうさおさん。よく似合う！ファン歴30年に見えます♡

で、まあ興奮はいつまでも冷めやらずだったのですが、この日阪神は負けたのです(泣)おかしいなあ。



負けてしまったのは、まあ仕方ない。明日があるさ明日がある。
 憧れの阪神電車はがっかりファンたちを乗せて一路道頓堀へ。
 目の前に映画「ブラックレイン」の世界が現われる。入るお店



てっちりを前に今日の試合の反省をするうさお

を持っているという喫茶店のマスターは「明日はなにがなんでも勝ってもらわな」と泣きが入る。やりませ阪神。夕飯はずぼらやへ。本場のふぐをいただけるのも我が愛する阪神タイガースのおかげだわ。



道頓堀で邂逅したミスチル。大丈夫。忘れてへんで♥ →

←道頓堀に復活したくいだおれ太郎と一緒に記念撮影。うさおがぜひ撮りたいって。ほんとほんと。



長いようで長かったギュウギュウ詰めの一日の終了。いざホテルへ。また明日また明日♪

第二日目 2010・10・17 (日)



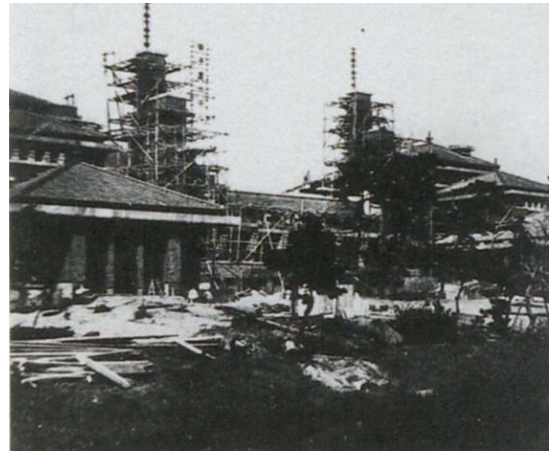
さて二日目の開始は大阪トマソン隊。
 うさお隊長の出番です。



トマソン隊じゃないから



旧甲子園ホテル編 by うさお



さて、うさおの興味は前回行けなかった武庫川女子大学の教育舎である甲子園会館だ。

昭和5年に甲子園ホテルとして建設されるも、大東亜戦争の時代には海軍病院として、戦後は進駐軍の将校宿舎とクラブとして使われました。昭和40年に武庫川女子大学のものとなり今に至ります。

JR東海道線「甲子園口」を降り、「すずらん通商店街」を甲子園に向かって進みます。しばらく進んだ所を「武庫川」に向かって曲がると、そこに小洒落た掘割が現れ何だか高級住宅地を思わせるぞ。



ここに武庫川女子大学ではなく、「松山大学温山記念会館」が現れます。えへへ…武庫川女子大だと思っただしよ。



まあ、それはそれとして、趣のある建物を大学の施設として使っている処に同じ趣旨があるんだよ。ここは新田長次郎と言う人物の私邸を大学に寄贈したもので、氏は革製品を商い大阪に「ニッタ株式会社」と言う会社を興した。松山大学を設立し教育にも資材を投じました。

さらに歩を進めてみましょう。かれこれ15分くらい歩いたかな。Caccoはもう音を上げて喫茶店で休もうと言う。実はうさおも最近足腰が弱り氣息奄々、渡りに船だった。その喫茶店のおぼちゃんと阪神の不甲斐なさでひと時を過ごし、よいしょと腰を上げた。

ようやくそれらしき緑の森が見えてきた。周りは大きな道路が交差する余り文教地区ぽくない環境。白砂青松とは言い難いなあ。道路を渡ってみると金網の中に遺構らし

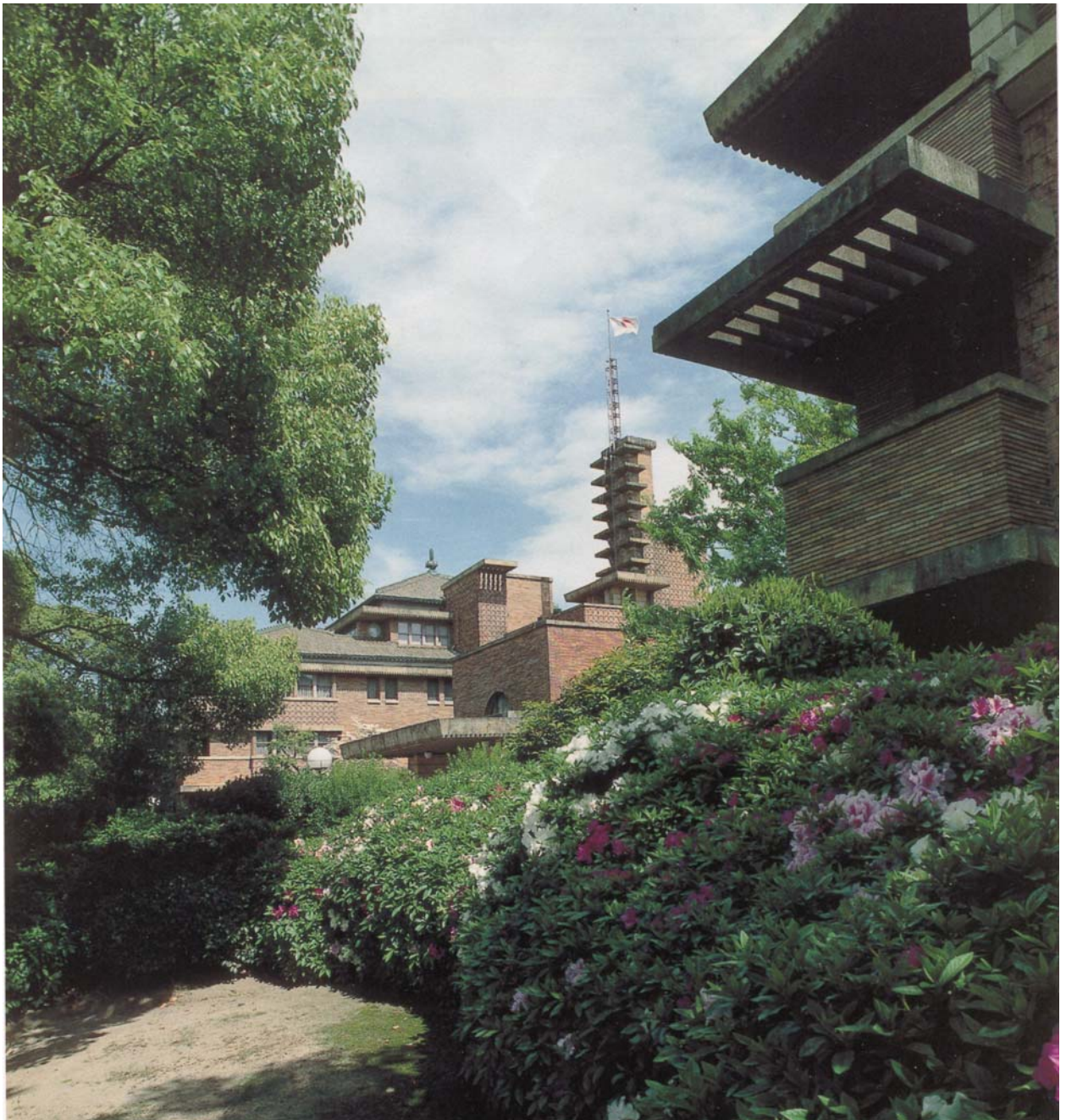


き物が……。おお、いかにもフランク・ロイド・ライトっぽい壁の紋様が……。さすが遠藤新、ライトの直弟子だ。

この建物は事前に申し込まないと見学が出来ない。でも守衛さんが良い人で、横浜から来た老夫婦と言うことで門からの撮影は許可してくれた。

「わしら先は長くないのでのう……」と殊更しょぼついてみせると、この会館のパンフレットを持って行きなさいと涙を流してくれた。感謝です。(おお、うさおは悪人だ！)







旧甲子園ホテルから甲子園球場までかれこれ1時間半は歩いてだろうか・・・暑い暑い。歩きながら大阪に引っ越したらこの辺に住もうかと老後の計画を語り合う。元ヤクルトの池山の同級生とか言っていた気のいいおばちゃんがやってる喫茶店のそばがいいかなぁ。夢は膨らむ。

さて今日も試合開始までにはまだまだ時間がある。それではまず――



カーネル・サンダースおじさんに会いに行こう。それはもちろん、阪神優勝の際に道頓堀に投げ込まれた、あのおじさんだ。「あそこ、あそこ、ほら立っているのが見えるじゃない。」確かにガラス張りの箱の中に鎮座していた。



おじさんはここ。



何は兎も角、このお店で試合観戦に備えて、フライドチキンを買うことにした。

言っておきますが、うさおは鶏が大嫌いです。一切口にしないと言うことでは無いのですが、出来るだけ他に食べるものがあれば焼き鳥の類には手を出しません。ところが年に一度くらいの割で、ケンタッキー・フライドチキンを食べたくなります。勿論食べ終わった後はなんでこんなに脂っこいものを食べちゃったんだろうと、自分ががっかりします。

まっ、それはそれとして、席に座ると隣にガラス張りのケースに入ったおじさんが丸見えです。それを店の前に集まったファンが互いに写真を撮り合っていますが、見ず知らずの人同士なのに、何か打ち解けて和気藹々としています。Caccoは外に回って仲間に入りたそう。知らない人にも阪神のユニフォームさえ着ていれば付いていってしまいそうです。



球場内にいたおじさん。



球場に入ってすぐお弁当を買う。わたしは球児のカツオのステーキ丼。さっぱりしていて美味でした。うさおは真弓の焼きおにぎり弁当。





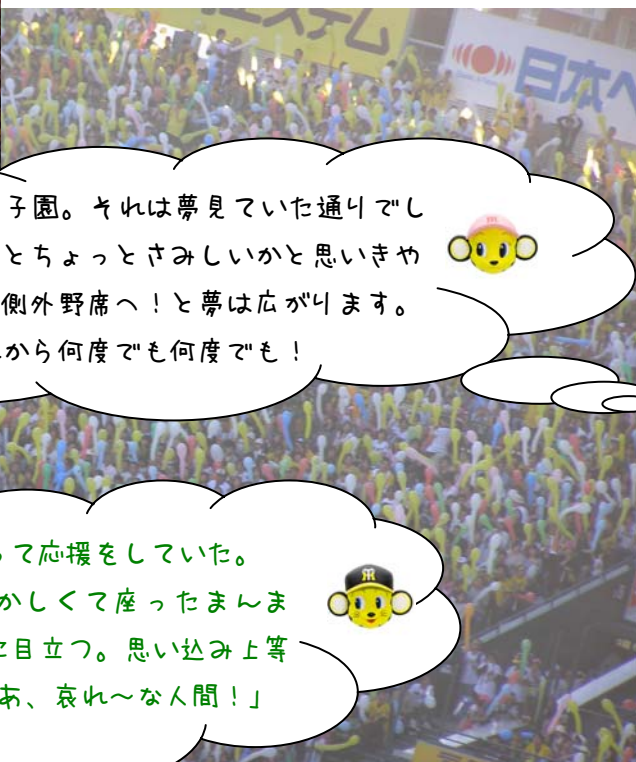
二日目の席はレフト側アイビーシート。この日はうさおと席はバラバラ。それしか取れなかったんだい。すごい日差して猛烈に暑い。ああライト側に行きたい！



何月だと思っているんだ、10月だぞ。あまり暑くて気を失いそうになった。席は狭くておにぎりを落としちゃうところだ。前の母娘は指人形のトラッキーとラッキーちゃんで購入とマーチンをしていた。※以前の「ラーメンズ」の項を参照して下さい。



日も暮れて球場にライトが灯る。ここぞのところでいつもの弱い阪神となって、この日も阪神タイガースは負けました・・・城島の大飛球が入っていたら・・・真弓の采配が・・・もろもろの悔恨が頭を掠めるけれど、我らの誇り藤川球児の甲子園での雄姿を観れたし・・・しかし、弱いなあ阪神！



夢見ていた甲子園。それは夢見ていた通りでした。夢が叶うとちょっとさみしいかと思いきや今年もライト側外野席へ！と夢は広がります。まだまだこれから何度でも何度でも！



周りの人は立って応援をしていた。うさおは恥ずかしくて座ったまゝまだ。逆にやけに目立つ。思い込み上等のうさお。「ああ、哀れ〜な人間！」

